

- 問1 サンフランシスコ平和条約が調印された際、日本を代表して署名した内閣総理大臣は誰？
- 問2 農地改革によって、地主から土地を買い上げ、小作人に売り渡すことで増やそうとした農家を何という？
- 問3 1955年に広島で開催された、核兵器禁止を求める大規模な大会を何という？
- 問4 戦後、地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡すことで、農村の民主化を図った政策を何という？
- 問5 湯川秀樹がその存在を予言し、ノーベル物理学賞を受賞するきっかけとなった素粒子を何という？
- 問6 日本国憲法の三大原則の一つで、国の政治の決定権が国民にあることを何という？
- 問7 鳩山一郎内閣のもとで日ソ共同宣言が署名され、その結果として日本が加盟した、国際平和と安全の維持を目的とする国際機関を何という？
- 問8 1960年代の日本で、急速な工業化と国民生活の向上を指す経済発展の期間を何という？
- 問9 所得倍増計画後の日本の経済発展に伴い、1964年に日本で開催された国際的なスポーツの大会は何という？
- 問10 自動車の普及に伴い、道路網の整備が進み、人々の生活や社会が自動車を中心に回るようになる社会の変化を何という？
- 問11 池田勇人内閣が所得倍増計画を推進した時期、日本の経済が急速に成長した期間を何という？
- 問12 日本が国際連合への加盟を果たした年はいつ？
- 問13 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義陣営と激しく対立した、社会主義陣営の中心国を何という？
- 問14 1962年のキューバ危機において、アメリカ側を代表して交渉を行い、核戦争の危機を回避した当時のアメリカの大統領は誰？
- 問15 高度経済成長の過程で、工場の廃水や大気汚染などが原因で発生した、環境や健康への被害問題を何という？
- 問16 1972年に訪中し、日中共同声明に調印して国交正常化を実現した当時の首相は誰？
- 問17 1956年に日本とソ連が署名し、戦争状態を終結させ、国交を正常化させた宣言を何という？
- 問18 1968年に日本人として初めてノーベル文学賞を受賞した川端康成の代表作である小説を何という？
- 問19 沖縄返還は、沖縄の人々にとってどのようなことの象徴であるといわれている？
- 問20 太平洋沿岸に建設され、原料の輸入や製品の輸出を有利にするために作られた、製鉄所や工場が集まる巨大な施設を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 吉田茂	吉田茂は、自民党の前身となる自由党の総裁であり、戦後の混乱期に総理大臣を務めました。サンフランシスコ平和条約の全権として渡米し、条約に署名することで日本の主権回復に大きな役割を果たしました。彼の外交姿勢は「吉田ドクトリン」とも呼ばれ、軽武装・経済重視の政策を象徴しています。
問2	答え 自作農	GHQは、地主が所有する土地を政府が買い上げ、それを小作人に安く売り渡す「農地改革」を実施しました。これにより、多くの農民が自分の土地を持つ「自作農」となり、農村の生活が安定しました。
問3	答え 第1回原水爆禁止世界大会	その機運の高まりを受けて、1955年に広島で「第1回原水爆禁止世界大会」が開催されました。被爆地である広島に世界中の人々が結集し、核兵器の使用禁止と平和な世界の構築を訴える画期的な出来事となりました。
問4	答え 農地改革	GHQの指令に基づき、政府が地主から土地を強制的に買い上げました。その土地を、それまで小作人として働いていた人々に安く売り渡しました。これにより多くの農民が自作農となり、貧富の差が縮まりました。
問5	答え 中間子	湯川秀樹は、原子核の中で陽子や中性子を結びつけている未知の力を説明するために、新しい素粒子である中間子の存在を計算によって予言しました。その後、この粒子が実際に発見されたことで、彼の理論の正しさが証明されました。
問6	答え 主権在民	日本国憲法の中心的な理念の一つです。憲法が国民の代表によって定められたことや、選挙を通じて政治が行われることを通じて、民主主義の根幹として位置づけられています。
問7	答え 国際連合	1956年の日ソ共同宣言によって国交が正常化されると、ソ連の支持を得て日本は国際連合への加盟が正式に承認されました。これは日本が名実ともに国際社会へ復帰したことを象徴する出来事です。
問8	答え 高度経済成長	1950年代半ばから1970年代初めにかけて、日本の経済は「高度経済成長」と呼ばれる急成長を遂げました。家電製品の普及や自動車の増産により人々の所得は大幅に増え、生活様式も大きく改善されました。
問9	答え 東京オリンピック	1964年の東京オリンピックは、アジアで初めて開催されたオリンピック大会であり、日本の国際社会への復帰を象徴する出来事でした。この大会に向けて、東海道新幹線の開通や首都高速道路の整備が進み、日本のインフラは一気に近代化しました。世界中から注目が集まる中で日本の技術力を誇示し、国民に大きな誇りと希望を与えました。
問10	答え モータリゼーション	モータリゼーションとは、自動車が日常的な移動手段として完全に定着する現象を指します。これに伴い、高速道路網の整備や駐車場、ロードサイド店舗の増加など、都市計画や社会インフラも自動車社会に対応するものへと変化しました。
問11	答え 高度経済成長	高度経済成長期は、日本の国民総生産が急激に増大し、自動車や家電などが一般家庭に普及した時代です。池田内閣の所得倍増計画は、この成長を加速させるシンボルとなりました。若年層が地方から都市へ移動し、労働力が豊富になったことも成長を支えました。
問12	答え 1956年	1956年、鳩山一郎内閣のもとで「日ソ共同宣言」が調印され、日本とソ連の国交が正常化しました。これを受けて同年、日本は国際連合への加盟が正式に承認されました。
問13	答え 冷戦	「冷戦」とは、両陣営が核兵器などで互いに直接戦うことは避けつつも、軍事同盟を競い、各地で代理戦争を繰り返した緊張状態を指します。互いの体制を維持・拡大するために激しく政治的に対立し、世界中で影響力を及ぼしました。
問14	答え ケネディ	キューバへのソ連ミサイル配置が発覚すると、ケネディは直ちに海上封鎖を命じるとともに、ソ連の指導者フルシチョフとの間で極秘の交渉を行いました。軍部の強硬意見を抑えつつ、外交的な解決を優先させることで世界を破滅的な核戦争から救いました。
問15	答え 公害	多くの工場や企業が生産効率を追求した結果、有害物質が川や海へ流されたり、煙が大気を汚染したりすることで、周辺住民の健康に重大な被害が出ました。これを「公害」と呼び、水俣病や四日市ぜんそくなどが代表的な例として知られています。
問16	答え 田中角栄	1972年、首相に就任して間もない田中角栄が訪中し、周恩来首相と会談しました。この結果、両国の間に日中共同声明が出され、日本は中華人民共和国を中国の唯一の合法政府として承認しました。
問17	答え 日ソ共同宣言	1956年、鳩山一郎内閣のもとで日ソ共同宣言が署名されました。これにより、日本とソ連の戦争状態が法的に終了し、国交が回復しました。さらに、ソ連が日本の国際連合加盟を支持したことで、同年、日本は国際連合への正式加盟を果たしました。
問18	答え 雪国	『雪国』は、新潟県の温泉地を舞台に、旅人と芸子の交流を通じて「虚無」や「哀愁」といった日本的な美を繊細な表現で描きました。この作品を含む文学的業績が国際的に評価され、1968年にアジア人としては二人目、日本人としては初のノーベル文学賞を受賞しました。
問19	答え 国際社会への復帰	沖縄返還は、単なる領土の返還ではなく、戦後日本の完全な独立と国際社会への復帰を意味する出来事でした。沖縄の人々にとっては、長年のアメリカ統治から脱却し、平和憲法の下で日本の一員として歩み出すという大きな転換点となりました。
問20	答え 石油化学コンビナート	原料を運び込みやすい海沿いに、製油所や化学工場などを一つの地域に集めた「石油化学コンビナート」が建設されました。これらが太平洋沿岸に連なり、太平洋ベルトと呼ばれる巨大な工業地帯が形成されました。